

すこやか

(香西校区青少年健全育成連絡協議会だより)

令和2年3月1日発行

編集代表者

会長 河野 智行

第26号

子どもの健やかな成長のために

会長 河野 智行



インターネットが一般に使われるようになったのは 1996 年ごろ。まだ 24 年程しかたっていない事はご存知でしたか? 今やネットにより社会は大きく変化し、なくてはならないものになりました。反面、ネット依存による不登校や体調不良、ネットトラブルは多岐にわたり、殺害に至る大きな事件になったことも記憶に新しいと思います。

さて香川県のネット・ゲーム依存症対策条例(素案)はご覧になりましたか? 基準として時間が示され、子どもと話し合うための目安と受けとめることができます。ゲーム・ネットの観点から子どもの体や心の成長を社会全体で考え、支えていこうという内容で策定されたものであると感じました。

子どもはしっかりと向き合ってあげることで安心感と信頼感が育れます。そこで自己肯定感を高め積極性やチャレンジ精神を發揮できるようになるそうです。

また様々な体験や遊びを通じコミュニケーション力や豊かな人間性など、生きる力を身につけ大きく成長していきます。

まだまだ歴史が浅く変化が激しいネット環境ですが、子どもが将来的に自律できるように大人がしっかりと知識を持ち、年齢に応じた指導やルール作り、また根底にある不易の規範を伝えていくことが大切だと思います。

子どもと向き合い、一緒に時間を有意義に過ごせるよう考えてみませんか?

香西小学校の保護者の方に取ったアンケート結果を裏面に記載しておりますので、ご覧ください。ご協力いただいた皆様にはご多忙の中ありがとうございました。

こんにちは、香西交番です。



平成 31 年度になりましたが、香川県では年明けから交通事故が多発しています。皆さん、交通事故と聞くと、車の事故をイメージしがちかもしれません、最近は、自転車の事故も増えてきています。

ながらスマホ、イヤホンの着用、無理な道路横断、飛び出し、わき見、信号無視など、事故の原因は様々ですが、少しの不注意が交通事故に繋がっています。

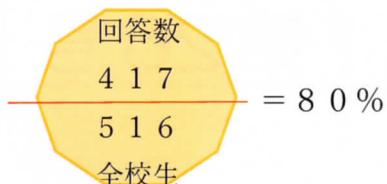
自転車は無防備ですので、大けがになる可能性も高いです。

自分の身を守るために、車を運転するときも、自転車を使うときも、しっかりと周囲に気を配ってください。

万が一、交通事故を起こしてしまった時は、落ち着いて自分の身の安全を確保して、110 番通報してください。怪我がなくても、相手がいなくても、交通事故は届け出が必要です。

香西交番も、地域の安全、安心が守れるように、しっかりと頑張りますので、皆様も、交通ルールを守り、無理をしない運転でよろしくお願いします。

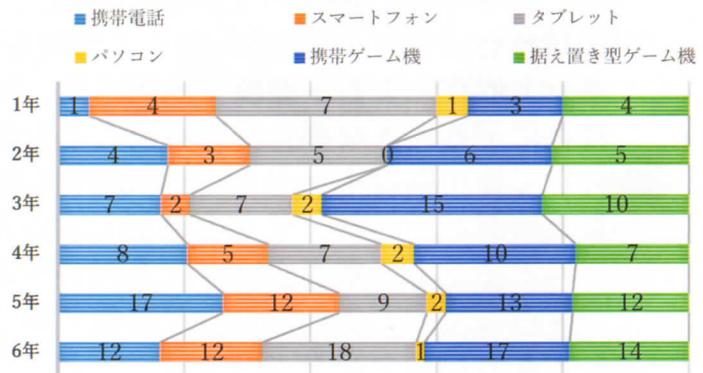
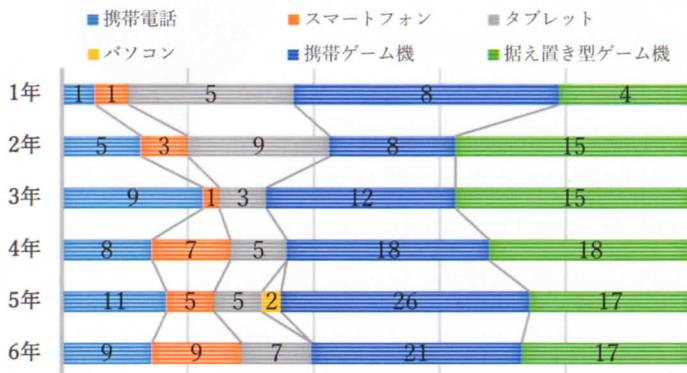
近年 インターネットの家庭への普及率は高く子どもたちを取り巻く環境も大きく様変わりしました。そこで香西の子どもたちは、どのようなネット環境の中で過ごしているのか、また保護者の皆さんは、どのように考えていらっしゃるのかということをアンケート調査させて頂きました。80%を上回る回収率で各家庭の関心の深さも伝わってきました。グラフ化した内容から見えてくるものは何でしょうか？お子様と話し合うときの材料にしていただけたらと思います。



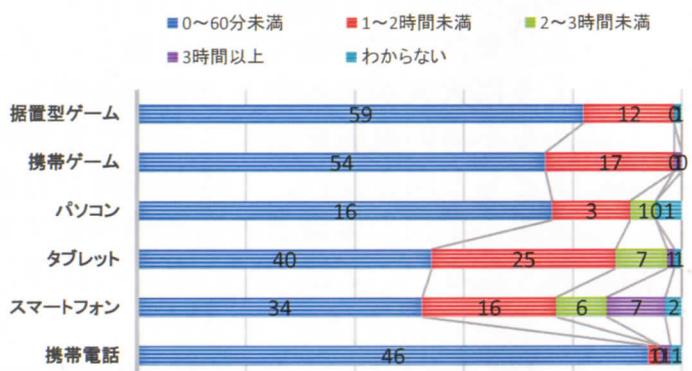
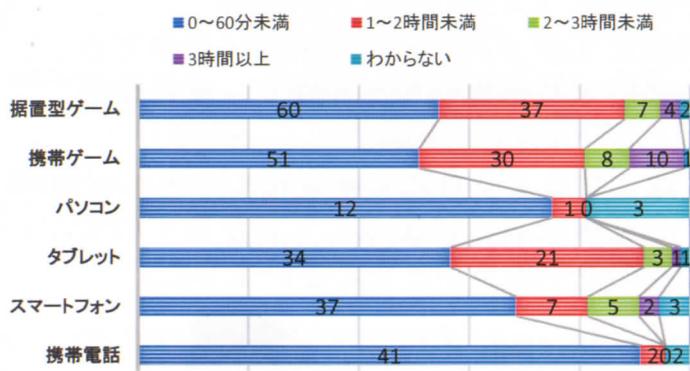
回答者全体で548件のツールを自分専用で持っているみたいだよ。
専用共用含みそれぞれの利用時間は、平均0~60分未満が多いね。



子どもが自分専用で持ってるツール

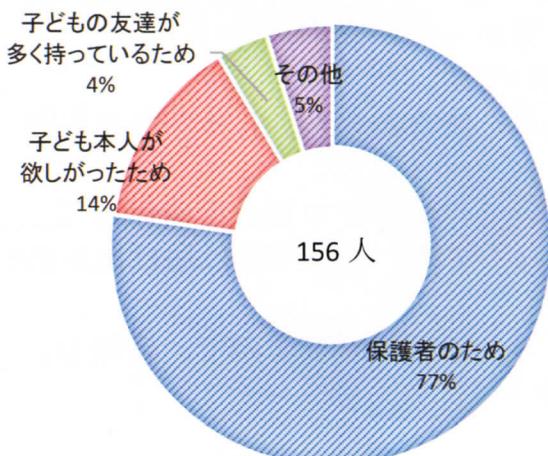


各ツールの平均利用時間



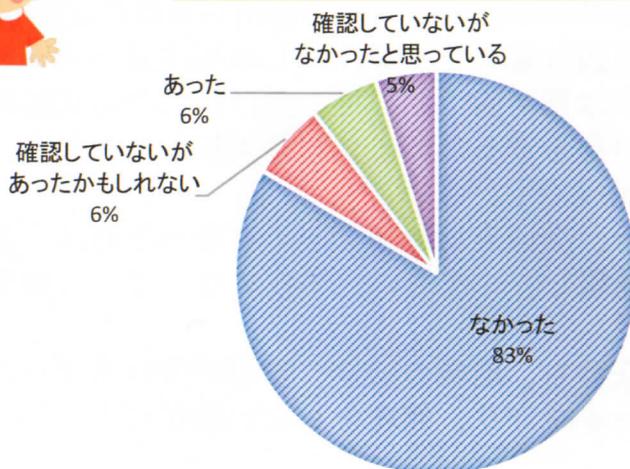
ここからスマホ・携帯についてのアンケート結果です

スマホ・携帯を持たせたきっかけ

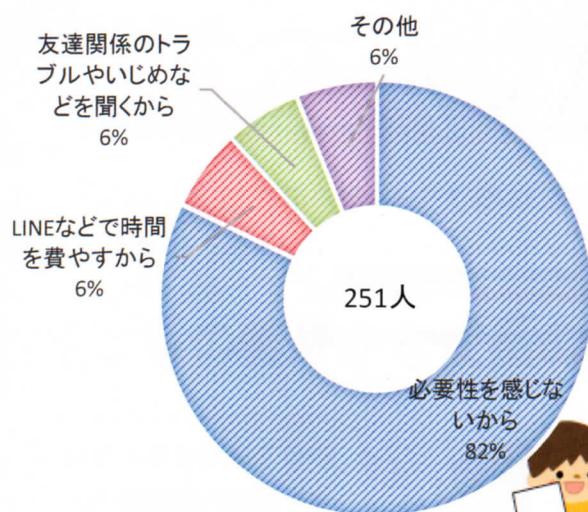


回答者のうち スマホ・携帯を持っているのは156人だったよ。

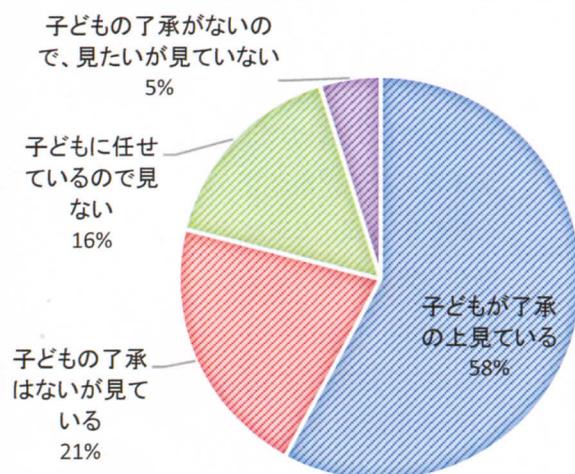
LINE等SNSで友人とトラブルになった経験



スマホ携帯を持たせていない理由

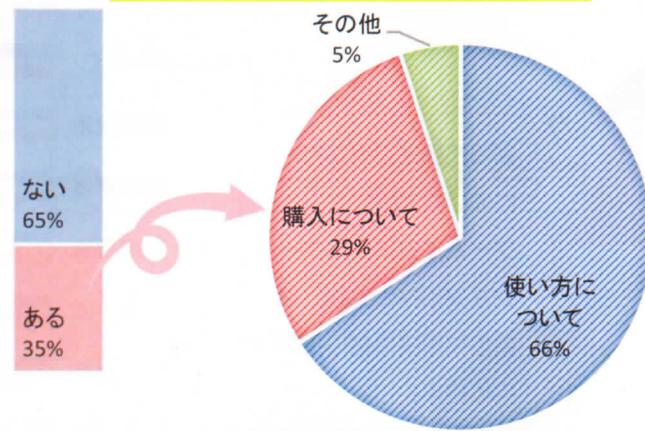


子どものスマホ・携帯の確認について (持たせていらない家庭は予定を回答)



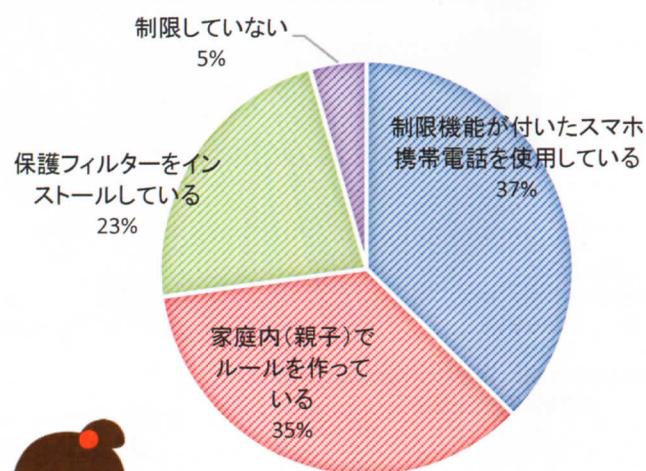
スマホ携帯のことで子どもとの衝突経験

(所有していない家庭も含む)



まだ必要ないと考えている保護者が多いね。持させた場合はほとんどがルールを作ったり、フィルターをかけたりして対策を講じているよ。

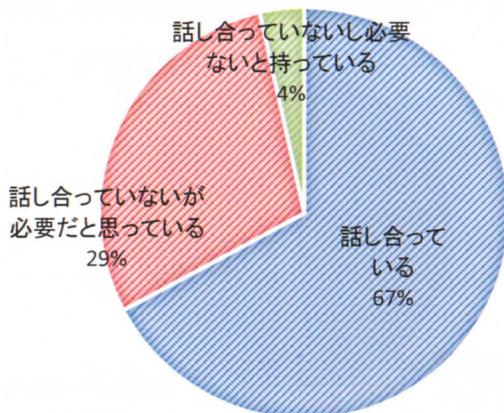
子どものスマホ・携帯の利用制限について



インターネットについてはどうかな。

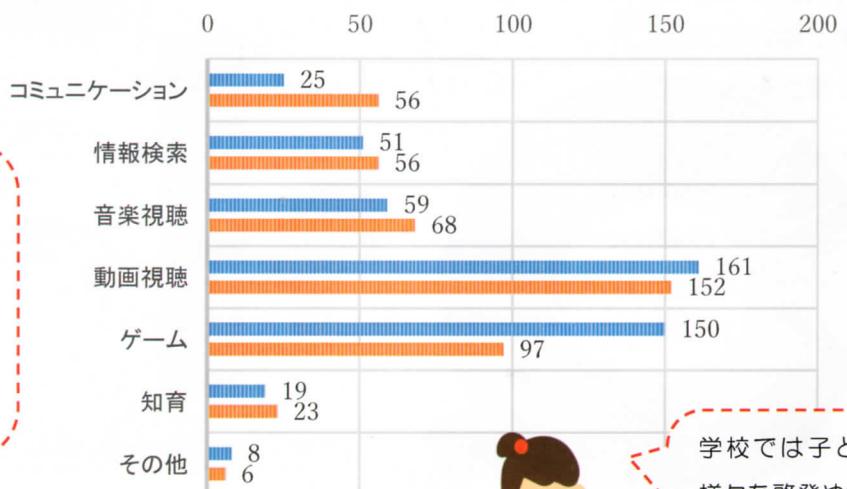
ここからインターネット環境についてのアンケート結果です

インターネット環境を使う時の注意について 家庭内の親子の話し合い



ほとんどの保護者が〈話し合っている〉〈話し合いが必要〉と回答しているね。

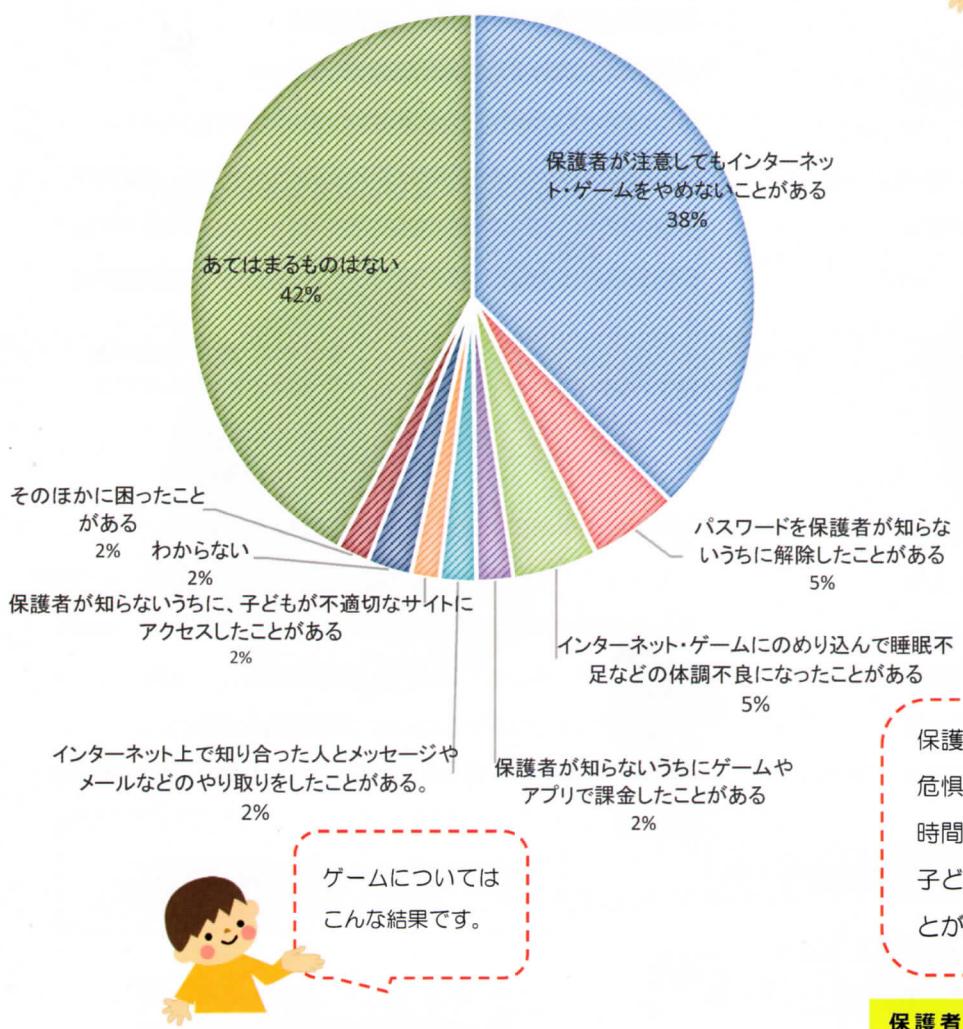
子どものインターネット利用の内容



動画視聴は、男女ともに多いね。
ゲームとコミュニケーション(SNS・LINE)などの利用は男女の差が大きいよ。

学校では子どもたちに様々な啓発や情報モラル教育をしているみたいなんだけど・・・

子どものインターネットトラブルの経験



ゲームについては
こんな結果です。

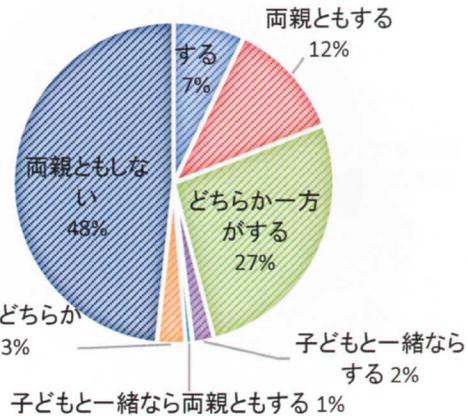
低学年は、まだ知識や対応能力が低いので、保護者が責任をもって目配りをし、子どもを危険から守る必要があるね。



保護者は生活習慣の乱れや依存症を危惧している様子があるね。
時間をかけて家族での話し合いや、子どもと触れ合いの時間を増やすことが肝心かな?



保護者のオンラインゲームの使用について



子どもがしているゲームの種類

